

道はクルマを鍛え、人を鍛える。

TTC-S トヨタテクニカルセンター下山

「もっといいクルマづくり」の拠点

トヨタテクニカルセンター下山とは。

走っては直すを繰り返しながら
クルマを鍛え、
世界中のお客様に
「もっといいクルマ」を
お届けするための
開発施設です。

マスタートрайバーである
モリゾウや
豪腕ドライバー達によって
「もっといい
クルマづくり」が
行われている場所。

今回のラリーチャレンジSSで使用する
カントリー路の特徴。

このカントリー路は、
下山の地形を最大限に活かした
コースレイアウトとしています。
一部の方からはニルブルクリンクを
模したテストコースとも言われ、
クルマにとって
大変楽しいコースとなっています。



延長	約0.9km(0.509mi)	最高速度	カントリー路約130km/h
最高速度	150.7km/h(93.6mi/h)	平均速度	約100km/h(62mi/h)
直線長さ	約0.200km	コーナー数	カントリー路約10ヶ所



世界の道で鍛える。

WRC FIA 世界ラリー選手権

40年以上の歴史を誇るラリーの最高峰

世界中の公道を舞台に「激闘」を繰り出す。
激闘、非道徳の過酷、危険など世界中のドライバーが驚かすことのできるクルマを鍛え、人々のクルマづくりを
実現していきます。

2020年、短期も元にIGRヤリスも登場。

WRCから得たノウハウを駆使し、
モータースポーツを軸に、クルマづくりと
スポーツカーづくりが一体。

- 1957年
1000cc
1000cc
1000cc
- 1970年代
1600cc
1600cc
1600cc
- 1980年代
1600cc
1600cc
1600cc
- 1990年代
1600cc
1600cc
1600cc
- 2000年代
1600cc
1600cc
1600cc
- 2010年代
1600cc
1600cc
1600cc
- 2020年代
1600cc
1600cc
1600cc

日本の道で鍛える。

JRC 全日本ラリー選手権

国内最高峰のラリー選手権

2000cc Turboを駆使して、国内の公道を駆け抜けろ。



国内の公道を駆け抜けろ。
国内の公道を駆け抜けろ。
国内の公道を駆け抜けろ。

ラリー選手権ファンクラブ

デジタル体験型のラリーチャレンジ

